

令和 6 年度事業報告

法人本部拠点区分

理事会で承認されました、令和 6 年度法人事業計画の本部運営方針に基づき報告する。

I、法人本部の体制強化

(1) 働きやすい環境づくり

- ・職員一人ひとりが働きやすい環境を整えるため、法人本部内の業務の脱属人化、標準化の取組みを行った。

有給休暇の取得促進：有給取得率【目標値】70% 【実績値】68.9%

法定外残業時間の削減：年間合計【目標値】120 時間 【実績値】126 時間

- ・目標には届かなかったが、財務課では業務システムの入替を行う等、通常業務以外の業務も増えた中で、令和 5 年度実績（有給取得率 65%、法定外残業時間合計 155 時間）を下回った。

(2) 職員の専門性の強化、スキルアップ

- ・法人本部は法人全体の業務を担っていることから、今年度はより専門性を高めて取り組めるように、個々のスキルアップを図ることを目標とした。職員も自発的に外部研修に取り組む等、意欲も向上している。その結果、今まで誤った法制度の解釈をしていたことを是正できる等、法人運営をより適正にできることにつながった。
- ・職員に応じて、半期の面談以外に毎月 1on1 ミーティングを設ける等、スキルアップの取組みを続けている。

II、各担当課の取り組み

(1) 財務課

①財務管理の充実

- ・月次財務報告について、R5 年度は会計顧問（日本経営）が作成していたが、R6 年度より報告様式を改定し法人本部内での作成に切り替えた。結果として月次財務報告の資料作成に要していた時間を短縮できた。
- ・各事業部の運営会議で月次財務報告を行った。
- ・令和 7 年度からは事業計画に基づき、各拠点が主体的に財務分析を行うため、上記の取組みにより、その環境が整備できたと言える。

②持続可能な体制

- ・R7 年度に会計システムの入替え（クラウド化）を決定し、移行作業を進めた。細かな作業・処理の取決めの見直しで、業務量の削減や標準化を進めた。

③DX 化の促進

- ・上記②で記載の通り、会計システムをクラウド化する。合わせて、電子帳簿保存法対応の請求書支払い業務のシステム（Bill One）を導入し、3月より全拠点で運用を開始した。その他、支払い・精算業務のDX化を念頭に導入した法人クレジットカードを拠点でも導入できるよう、規程やシステムの整備を行った。

（２）総務人事課

①DX 化の促進

- ・令和6年4月から法人全体で、入職手続きや身上変更等を含む、法人内での各種申請・届出のシステム化を開始した。拠点の協力により、紙での申請手続きが削減されている。労務・給与関連のシステム化が完了した。
- ・他方、年度末にかけて、R7年度の雇用契約締結に遅延が生じる等、R7年度はシステムの定着が課題である。

②離職対策・職員定着率の向上

- ・令和5年度途中より始めた離職理由の調査の取り組みを令和6年度も引き続き行ったが、アンケートの回収率は低くなった（退職者69名中、回答者9名（回収率13%）。令和5年度は郵便とWEBの両方で調査したが、郵送での回答数が少なかったことから令和6年度からはWEBのみとした。このことが要因の一つと考えられる。
アンケートでの回答は両極端であり、「法人に感謝・満足」という回答（7名）と「不満・パワーハラスメントを受けた」という回答（2名）に分かれた。退職者のアンケートは引き続き行うが、回収率の低さ、回答者の属性の偏り（満足・不満は回答する動機付けが高いが、中間層は回答の動機付けが低いと思われる）もあるため、職員定着率の向上には両事業部で行っている在籍者への職員アンケートの結果を重視した方がよいと考えられる。
- ・採用活動の一環として、求職者向けに職員のインタビュー動画を作成公開した。採用段階のミスマッチを防ぐ一助となることを期待している。
- ・両事業部と協働し新卒者向けの研修（年度を通じて全5回）を行った。

③賃金制度改革の検討

- ・賃金制度改革については法人運営会議にて外部コンサルティング等を入れず、法人本部で素案を作成し、時間をかけて検討することになり、法人本部で情報の整理を行った。法人本部では人材がおらず、これ以上の検討ができなかった。令和7年度は事業計画に基づき、両事業部で検討が進むよう、労務や給与データの整理等のサポートを行う。

Ⅲ、その他

① 理事会及び評議員会の開催実績

- ・令和6年4月3日 令和6年度第1回理事会
（審議事項）
第一号議案 施設長等人事の件

・令和6年5月24日 令和6年度第2回理事会

(報告事項)

第一号報告 令和5年度監事監査結果報告

第二号報告 代表理事（理事長）の職務執行状況報告

(審議事項)

第一号議案 令和5年度事業報告の件

第二号議案 令和5年度決算報告の件

第三号議案 定款一部変更の件

第四号議案 役員等報酬規程一部変更の件

第五号議案 役員等職務権限規程一部変更の件

第六号議案 経理規程細則一部変更の件

第七号議案 給与規程・給与規程（子育て支援事業部）
及び期間契約職員就業規則一部変更の件

第八号議案 定時評議員会招集の件

・令和6年6月14日 令和6年度第1回定時評議員会

(報告事項)

第一号報告 令和5年度監事監査結果報告について

第二号報告 令和5年度事業報告について

第三号報告 代表理事（理事長）辞任

及び役員等職務権限規程一部変更について

(審議事項)

第一号議案 令和5年度決算承認(計算書類・財産目録の承認)について

第二号議案 定款一部変更について

第三号議案 役員等報酬規程一部変更について

・令和6年6月14日 令和6年度第3回理事会

(審議事項)

第一号議案 代表理事（理事長）選任の件

第二号議案 業務執行理事選任の件

第三号議案 就業規則一部変更及び日雇契約職員就業規則制定の件

・令和6年8月23日 令和6年度第4回理事会

(報告事項)

第一号報告 令和6年度第1四半期事業報告の件

第二号報告 令和6年度第1四半期財務報告の件

第三号報告 代表理事（理事長）及び業務執行理事の職務執行状況報告の件

・令和6年11月22日 令和6年度第5回理事会

(報告事項)

第一号報告 令和6年度第2四半期事業報告の件

第二号報告 令和6年度第2四半期財務報告の件

第三号報告 代表理事（理事長）及び業務執行理事の職務執行状況報告の件

(審議事項)

第一号議案 経理規程一部変更の件

第二号議案 役員等報酬規程一部変更の件

・令和7年1月8日 令和6年度第6回理事会（決議の省略）

（審議事項）

- 第一号議案 令和7年度法人組織体系及び施設長等の人事異動の件
- 第二号議案 役員等職務権限規程一部変更の件
- 第三号議案 稟議規程一部変更の件
- 第四号議案 経理規程一部変更の件
- 第五号議案 法人カード利用規程制定の件
- 第六号議案 波除福祉会館土地の競売に対する入札参加の件

・令和7年2月21日 令和6年度第7回理事会

（報告事項）

- 第一号報告 令和7年度理事会・評議員会開催日程の件
- 第二号報告 令和6年度第3四半期事業報告の件
- 第三号報告 令和6年度第3四半期財務報告の件
- 第四号報告 代表理事（理事長）及び業務執行理事の職務執行状況報告の件

（審議事項）

- 第一号議案 波除福祉会館外壁塗装工事費用支払いのための定期預金取崩の件
- 第二号議案 令和7年度介護福祉士修学資金貸付事業法人保証の件
- 第三号議案 育児介護休業規程一部変更の件
- 第四号議案 資金運用の件
- 第五号議案 人事の件

・令和7年3月21日 令和6年度第8回理事会

（審議事項）

- 第一号議案 令和6年度第1回補正予算案の件
- 第二号議案 令和7年度事業計画案の件
- 第三号議案 令和7年度予算案の件
- 第四号議案 経理規程及び経理規程細則一部変更の件

②登記事項

資産の総額の登記 金 38 億 7424 万 7507 円 令和7年3月31日変更

③その他重要な契約(100万円以上のものを抜粋)

令和6年4月19日 淳風なみよけ

訪問介護アプリ Care Palette 5年間使用权
三菱電機 IT ソリューションズ (1,505,000 円)

令和6年4月19日 法人本部

大阪高等裁判所
令和6年(ネ)第687号損害賠償請求控訴事件 着手金
小出法律事務所 (1,893,700 円)

令和6年4月24日 法人本部

永年勤続表彰副賞 (百貨店ギフトカード)
コミック流通産業株式会社 (1,290,000 円)

- 令和6年5月21日 グリーンヒル淳風
居宅介護支援・訪問介護の介護ソフト
リコージャパン
(2,045,500円 5年リース契約 リース月額42,790円)
- 令和6年6月18日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館防水工事
中岡興業 (5,226,260円)
- 令和6年8月8日 法人本部
会計ソフト入替・給与計算ソフト更新
キャノンシステムアンドサポート株式会社
(2,360,270円)
- 令和6年9月4日 淳風とよなかⅠ・淳風とよなかⅡ
移乗用リフト (4台)
福祉用具淳風きたじょう (1,779,840円)
- 令和6年9月10日 淳風おおさか
新車 (トヨタ ハイエース) 購入
東洋自動車株式会社 (4,048,930円)
※JKA 補助金2,500,000円需給あり
- 令和6年9月18日 法人本部
火災保険契約 (5年)
株式会社福祉医療共済会 (4,366,810円)
- 令和6年10月3日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館 外壁塗装基本工事
株式会社 RCS (7,100,000円)
- 令和6年10月3日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館 東面外壁塗装工事
株式会社 RCS (5,300,000円)
- 令和6年10月3日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館 南面外壁塗装工事
株式会社 RCS (9,700,000円)
- 令和6年10月3日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館 北面外壁塗装工事
株式会社 RCS (7,600,000円)
- 令和6年10月3日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館 西面外壁塗装工事
株式会社 RCS (7,000,000円)
- 令和6年10月3日 法人本部・淳風なみよけ・波除学園
波除福祉会館 外壁塗装その他工事
株式会社 RCS (6,300,000円)
- 令和6年10月4日 法人本部
弁護士費用
弁護士 小出一博 (1,893,700円)

令和6年10月15日 法人本部
令和7年度高齢者支援事業部新卒採用媒体費用
株式会社プレイス&アビリティ (2,090,000円)

令和6年10月19日 淳風おおさか
業務用洗濯機入替費用
岡村プロテックス株式会社 (2,090,000円)

令和6年10月21日 法人本部
請求書管理(電子帳簿保存)システム
(Bill One) 導入費用
Sansan 株式会社 1,958,000円
(2年目以降料金は1,760,000円)

令和6年11月16日 グリーンヒル淳風
訪問系アプリ(ケアパレット) 導入費用
ND ソフトウェア株式会社
(代理店 リコージャパン株式会社) 1,200,000円

令和6年11月21日 法人本部
自動車保険更新費用
三井住友海上火災保険株式会社
(代理店株式会社ライフコーポレーション)
1,309,900円

令和6年12月3日 淳風おおさか
介護ロボット運用のためのネットワーク機器導入費用
株式会社三笑堂 (3,877,500円)

令和6年12月12日 淳風とよなか I
眠りスキャン(65台) 導入費用
パラマウントベッド株式会社 (5,395,000円)

令和7年1月10日 安治川保育園
スチームコンベクションオーブン
株式会社ビティアー (1,870,000円)

令和7年1月16日 グリーンヒル淳風
施設管理業務(令和7年3月~令和8年2月)
ダイキンエアテクノ株式会社 (1,882,982円)

令和7年1月23日 西保育園
吊り型エアコン2台
イリフネ電器 (1,059,600円)

令和7年1月27日 西保育園
外壁塗装工事
株式会社RCS (7,500,000円)

令和7年2月3日 淳風とよなか I
介護用ベッド14台
福祉用具淳風きたじょう (1,658,958円)

令和7年2月12日 淳風とよなかⅠ・淳風とよなかⅡ・淳風おおさか・
淳風なみよけ
パソコン91台
株式会社日本HP(9,358,800円)

令和7年3月5日 淳風とよなかⅠ
特定技能実習生 支援委託費(5年間分)
ST Agency 株式会社(1,650,000円)

令和7年3月22日 淳風おおさか
非常照明器具35台
都島天満電器(1,540,000円)

④経王寺との裁判

令和6年4月16日 令和6年(ネ)第687号損害賠償請求控訴事件を小出
弁護士に委任

令和6年5月9日 小出弁護士より控訴状及び控訴理由書を受け取る

令和6年5月31日 着手金1,893,700円支払い

令和6年6月19日 第1回口頭弁論期日
控訴人は、控訴状を陳述証人として山田政信を申請し
たが、裁判所は証人申請を却下「準備書面を提出す
る」旨述べて、裁判期日の続行を求めたが、裁判所は
準備書面の提出は認めるものの、本日事件を結審する
旨判断し、次回言渡し期日が8月29日(水、午後1時
15分)と決められた。当方は、控訴答弁書と準備書面
を陳述。

令和6年6月21日 小出弁護士より控訴人から準備書面が提出されたので
受け取る。この書面は本件の結審後に提出されたもの
であり、判決の資料にはならない。

令和6年7月3日 小出弁護士来訪
裁判の見通しを説明される。
8月28日判決言渡し。そこから14日以内に最高裁に上
告できる。さらに50日以内に上告理由書を提出しそこ
から5カ月程度で上告棄却される見通しであるため、
来年3月位には決着がつく予定とのこと。

令和6年8月28日 小出弁護士より連絡(判決言渡しの報告)
本日、午後1時15分から、判決言渡しがあり、本件控
訴は棄却され、当方が勝訴した。今後、経王寺が上告
するか否かは、9月後半(経王寺が判決書を受領した翌
日から14日後)に分かる。もし経王寺が上告した場合
には、上告理由書の期限が50日間あることから、上告
が受理されるか否の判断は、年末あるいは来年の春に
下される。しばらく様子を見ることにするとのこと。

令和6年9月10日 小出弁護士来訪
改めて、本件の報告に来訪される。弁護士報酬につい

- ては約 200 万円とのこと。
- 令和 6 年 9 月 24 日 小出弁護士より連絡
経王寺が期間内に上告しなかったため、控訴審の判決が確定したとのこと。
- ⑤波除福社会館土地競売参加の件
- 令和 6 年 9 月 10 日 小出弁護士来訪
波除福社会館底地及び経王寺駐車場が令和 6 年 7 月 22 日大阪地方裁判所強制競売開始決定となっている。前回同様と考えると、年明け 3 月から 4 月にかけて入札となる予定とのこと。
- 令和 6 年 10 月 17 日 小出弁護士より連絡
今般、当法人（大阪市港区波除 5 丁目 4 番 17、同 4 番 18）の不動産登記簿を取り確認したところ、いずれの土地にも、令和 6 年 9 月 24 日付、債権者大阪市が差押をしているとのこと。
- 令和 6 年 12 月 11 日 小出弁護士来訪
裁判所に確認したところ、2/4 入札開始・2/18 開札予定とのこと。当方の底地の評価額 18,240,000 円（前回 43,680,000 円・入札額は左に＋500 万円）角地の駐車場部分は評価額 15,000,000 円
- 令和 6 年 12 月 25 日 裁判所より書類受領
物件 1.2（経王寺駐車場土地）及び物件 3.4（波除福社会館土地）通知書が届く。
入札期間：令和 7 年 2 月 4 日午前 9:00 から令和 7 年 2 月 12 日午後 5:00 まで
開札期日：令和 7 年 2 月 18 日午前 9:30
同期日を開く場所：大阪地方裁判所執行部等合同庁舎 3 階開札場
売却決定期日：令和 7 年 3 月 7 日午前 10:00
同期日を開く場所：大阪地方裁判所第 14 民事部
売却基準価格（かつこ内は買受可能価額）
：物件 1,2 金 15,000,000 円（12,000,000 円）
物件 3,4 金 18,240,000 円（14,592,000 円）
- 令和 7 年 1 月 14 日 臨時理事会（決議の省略）
波除福社会館土地の競売に対する入札参加及び応札額及び資金準備のための固定資産定期の取崩について承認された。
- 令和 7 年 1 月 21 日 小出弁護士来訪
入札に必要な書類を持参され、説明を受ける。
2/4（火）に入札保証金 365 万円振込。その振込用紙の裁判所提出用を同日午後に小出弁護士が受取の為再来訪予定。

令和7年2月4日	入札保証金 365 万円振込完了。 同日午後、小出弁護士により必要書類裁判所に提出。
令和7年2月18日	小出弁護士より連絡 本日、大阪地方裁判所14民事部において、上記事件の競売の開札手続があり、物件3（港区波除5丁目4番17）及び、物件4（同4番18）につき、8681万9000円で入札しており、これが最高価額となり、よって、当法人が落札したとのこと。
令和7年3月19日	大阪地裁第14民事部より書類受領 納付書が届く。小出弁護士に共有。
令和7年3月27日	大阪地裁第14民事部より連絡 登録免許税の計算が終わったとのこと。金3,268,800円。明日、登録免許税及び代金納付予定。 4月2日（水）小出弁護士にて裁判所に必要書類提出予定。
令和7年3月28日	代金納付 登録免許税金3,268,800円、代金残額83,169,000円振込完了。
令和7年4月2日	大阪地裁第14民事部へ書類提出 登録免許税について令和7年度の課税評価表が必要となるが、それ以外は手続き完了 本日付けで当方に所有権が移転となる。登録免許税計算しなおし後、登記がなされる。 2〜4週間かかる予定。その後、権利書が当方に送られて来る予定。

令和6年度給与・賞与支給額 (令和 6年4月1日～令和 7年3月31日)

単位:円

拠点名	人数	総支給額 (総額)	差引支給額 (総額)	総支給額 (平均)	差引支給額 (平均)
法人本部	正職員	56,977,102	44,861,500	5,697,710	4,486,150
	契約職員	13,266,591	10,083,044	2,653,318	2,016,609
グリーンヒル 淳風	正職員	84,735,644	67,987,706	4,459,771	3,578,300
	契約職員	46,389,416	42,079,979	987,009	895,319
淳風とよなか	正職員	212,379,398	168,787,264	3,861,444	3,068,859
	契約職員	67,459,785	56,376,046	1,435,315	1,199,490
淳風とよなかⅡ	正職員	224,447,792	177,435,677	4,080,869	3,226,103
	契約職員	53,450,594	46,479,724	1,214,786	1,056,357
淳風おおさか	正職員	262,910,092	208,134,806	3,924,031	3,106,490
	契約職員	62,243,526	53,576,319	1,447,524	1,245,961
淳風なみよけ	正職員	79,609,758	63,176,030	3,618,625	2,871,638
	契約職員	56,468,666	47,287,230	1,377,285	1,153,347
波除学園	正職員	136,768,591	106,919,105	4,716,158	3,686,866
	契約職員	36,482,406	29,248,917	1,920,127	1,539,417
安治川保育園	正職員	107,890,386	85,283,842	4,315,615	3,411,354
	契約職員	32,611,272	27,334,585	1,552,918	1,301,647
田中保育所	正職員	55,711,084	44,121,424	3,979,363	3,151,530
	契約職員	26,943,410	23,166,945	1,924,529	1,654,782
西保育園	正職員	48,807,060	38,314,383	4,437,005	3,483,126
	契約職員	23,808,879	21,079,965	1,488,055	1,317,498
子育て支援	正職員	0	0	-	-
	契約職員	55,437,762	47,704,335	1,131,383	973,558
法人全体	正職員	1,270,236,907	1,005,021,737	4,137,580	3,273,686
	契約職員	474,562,307	404,417,089	1,371,567	1,168,836

年度途中の入退職者も人数に含む(1人としてカウント)。上記により平均を算出しているため、実態より低い金額となる。
正職員には嘱託職員も含む。契約職員には期間契約職員、準職員、登録ヘルパーを含む。
「子育て支援」認定ことも園・保育園(所)以外の子育て支援事業部の事業所

令和6年度退職率

		R6.4.1 在籍人数	R7.4.1 在籍人数	R6年度 退職人数	退職率
法人本部	正職員	11	10	1	9.1%
	契約職員	4	3	1	25.0%
グリーンヒル 淳風	正職員	17	17	0	0.0%
	契約職員	40	35	5	12.5%
淳風とよなか	正職員	49	45	4	8.2%
	契約職員	40	33	7	17.5%
淳風とよなかⅡ	正職員	52	48	4	7.7%
	契約職員	40	39	1	2.5%
淳風おおさか	正職員	60	57	3	5.0%
	契約職員	33	29	4	12.1%
淳風なみよけ	正職員	18	18	0	0.0%
	契約職員	31	29	2	6.5%
波除学園	正職員	27	26	1	3.7%
	契約職員	17	15	2	11.8%
安治川保育園	正職員	23	21	2	8.7%
	契約職員	17	16	1	5.9%
田中保育所	正職員	13	10	3	23.1%
	契約職員	13	12	1	7.7%
西保育園	正職員	10	9	1	10.0%
	契約職員	13	13	0	0.0%
子育て支援	正職員	0	0	0	-
	契約職員	38	29	9	23.7%
法人全体	正職員	280	261	19	6.8%
	契約職員	286	253	33	11.5%

退職率は「1年前に在籍している、かつ令和6年度中の退職者」を「1年前の在籍者」で除した割合。

正職員には嘱託職員も含む。
契約職員には期間契約職員、準職員、登録ヘルパーを含む。
(公財)介護労働安定センター令和5年度「介護労働実態調査」：離職率13.1%

職員状況

令和7年4月1日現在

10代			20代			30代			40代			50代			60代			70代			80代			合計		
人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	人数	割合	勤続年数	平均年齢		
人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	人	%	年	歳		
男性																										
正職員	0	0.0%-	12	2.1%	2.8	32	5.6%	4.9	35	6.2%	10.1	29	5.1%	10.8	1	0.2%	8	0	0.0%-		109	19.2%	7.9	42.2		
嘱託職員	0	0.0%-	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		2	0.4%	23	1	0.2%	11	3	0.5%	19	69.3		
契約職員	0	0.0%-	6	1.1%	1.5	2	0.4%	4.5	6	1.1%	2.7	7	1.2%	4.7	11	1.9%	2.2	12	2.1%	7.7	44	7.7%	4.2	56		
計	0	0.0%-	18	3.2%	2.3	34	6.0%	4.9	41	7.2%	9	36	6.3%	9.6	14	2.5%	5.6	13	2.3%	7.9	156	27.4%	7.1	46.6		
女性																										
正職員	0	0.0%-	32	5.6%	3.1	28	4.9%	8.8	42	7.4%	9.4	53	9.3%	11.6	3	0.5%	20	0	0.0%-		158	27.8%	8.9	42.4		
嘱託職員	0	0.0%-	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		8	1.4%	10.6	0	0.0%-		8	1.4%	10.6	64.3		
契約職員	0	0.0%-	14	2.5%	1.7	32	5.6%	5.1	35	6.2%	6.2	60	10.5%	6.8	63	11.1%	6.3	40	7.0%	11.5	247	43.4%	7.1	55.2		
計	0	0.0%-	46	8.1%	2.7	60	10.5%	6.8	77	13.5%	7.9	113	19.9%	9	74	13.0%	7.4	40	7.0%	11.5	413	72.6%	7.8	50.5		
合計																										
正職員	0	0.0%-	44	7.7%	3	60	10.5%	6.7	77	13.5%	9.7	82	14.4%	11.3	4	0.7%	17	0	0.0%-		267	46.9%	8.5	42.3		
嘱託職員	0	0.0%-	0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		0	0.0%-		10	1.8%	13.1	1	0.2%	11	11	1.9%	12.9	65.6		
契約職員	0	0.0%-	20	3.5%	1.7	34	6.0%	5	41	7.2%	5.7	67	11.8%	6.6	74	13.0%	5.7	52	9.1%	10.6	291	51.1%	6.6	55.4		
計	0	0.0%-	64	11.2%	2.6	94	16.5%	6.1	118	20.7%	8.3	149	26.2%	9.2	88	15.5%	7.1	53	9.3%	10.6	569	100%	7.6	49.4		

※契約職員には期間契約職員、準職員、登録ヘルパーを含む

令和6年度有休消化日数

拠点名	有休日数 (日)	延人数 (人)	平均取得日数 (日)	拠点名	有休日数 (日)	延人数 (人)	平均取得日数 (日)
法人本部	171.3	163	12.6	波除学園	647.8	522	14.9
グリーンヒル淳風	751	708	12.7	安治川保育園	581.5	462	15.1
淳風とよなか	820.8	994	9.9	田中保育所	345.6	295	14.1
淳風とよなかII	1018.9	1190	10.3	西保育園	239	284	10.1
淳風おおさか	1081.1	1167	11.1	子育て支援	338.1	421	9.6
淳風なみよけ	638.5	643	11.9				
				法人全体	6633.6	6849	11.6

集計期間：R6年4月1日～R7年3月31日
有休日数には時間有休を含む

①年次有給休暇の年間平均取得日数の計算式
年間平均取得日数＝ $\frac{\text{算定期間の毎月の有休取得日数の合計}}{\text{算定期間の毎月の対象労働者の合計}} \times 12$

「子育て支援」：認定こども園・保育園（所）
以外の子育て支援事業部の事業所
（公財）介護労働安定センター
令和5年度「介護労働実態調査」
有休平均取得（消化日数）：7.9

令和6年度 事業報告

グリーンヒル淳風拠点区分

- ・ ケアハウスグリーンヒル淳風
- ・ 訪問介護サービスグリーンヒル淳風
- ・ 訪問介護サービス（障害福祉）グリーンヒル淳風
- ・ 訪問介護サービス（移動支援）グリーンヒル淳風
- ・ 居宅介護支援事業所グリーンヒル淳風
- ・ グリーンヒル淳風デイサービスセンター
- ・ 寝屋川市第六中学校区地域包括支援センター
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業グリーンヒル淳風
- ・ 相談支援事業グリーンヒル淳風

理事会で承認されました、令和6年度の事業計画において下記4点を全体目標として各事業運営しましたので報告致します。

I、令和6年度グリーンヒル淳風の全体目標

1、思いやりを心掛けたサービス提供の実現

- ・ ご入居者の思いに寄り添う対応を心掛け、相談や要望にすぐに対応ができるよう努め、隠れたニーズなどを抽出できるよう、ケアハウスやサービス事業所及びケアマネが連携し、小さな相談や要望に対応できるよう積極的にご利用者・ご入居者の介入を行った。

2、事業所間連携による稼働向上

- ・ 各事業所単位ではなくグリーンヒル淳風「拠点内一体型」の考え方を各リーダーが意識できるよう働きかけ、浸透させた結果、ケアハウスご入居者の稼働率増加に繋がった。次のステップとして、ご入居者がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、隠れたニーズ発見やサービス利用の可能性を探り、事業所間を越え、グリーンヒル淳風拠点内で話し合う場を増やし、スタッフ全体が様々な角度から支援ができるよう努めていく。

3、人材の確保と育成

- ・ 次世代を見据えた人材確保の課題は継続して取組んでいるが、新たな世代の人員確保は苦戦している。しかし、今年度では居宅介護支援事業のケアマネ数の回復に努め、今年度末で4名となった。また、人員確保が安定せず稼働率が低迷していたデイサービスにおいても、新たなスタッフを雇用し稼働率確保に努めた。今後の課題として、各部署内の人員適正化を進め、新たなリーダー・生活相談員の育成など、体制整備を同時に努めていく。

4、地域に向けた活動

- ・ 今まで各事業所単位で行っていた委員会に加え、グリーンヒル拠点内全体委員会を立ち上げ、定期的に全体委員会を通じて、事業所間を越えた話し合いができる取り組みを始めた。また、新たな委員会として地域貢献委員会の立ち上げを行い、地域に根差した施設となれるよう動き始めた。具体的な取り組みの一つとしての「認知

症カフェ（オレンジカフェ「じゅんぷう」）」の開催を令和7年4月より始めており、今後も地域の皆様の居場所となるような取り組みや地域貢献に向けた活動を行っていく。

Ⅱ、各事業の報告

1. ケアハウス

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	94%	87.4%	94%	97.3%	98%	98%	98%	98%
入居者数	47名	43.7名	47名	48.7名	49名	49.0名	49名	49.0名
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	96%		97.7%		94%		86.7%	

- ・今年度の新入居者数：10名、退居者数：8名。
- ・今年度の月初め入居者総数は571名となり前年度対比112%増加（前年度509名）、月平均入居者数も47.7名（前年度42.4名）となり、下期のご入居者平均も49.0名で目標を達成した。
- ・主な要因としては、拠点一体型の考え方を各スタッフが意識し始めたことや、相談ケースへの迅速な対応の成果と考えている。
- ・しかし、1月に入り新型コロナ感染の拡大（累計計8名が感染し入院者も生じた）により急激なADL低下等による、ご退居や次施設への転居相談が複数生じた。法人内の特養との連携により、特養への転居などが実現し法人一体で支援する流れが生まれている。

2. 訪問介護事業（介護予防・日常生活支援総合事業・障害福祉等含む）

(時間/月平均)	計画	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		実績	実績	実績	実績
稼働率	1000 : 00	80.4%	87.2%	95.2%	90.0%
提供時間		804 : 20	871 : 50	952 : 50	900 : 17
	今年度累計			前年度累計	
(時間/月平均)	計画	実績		計画	実績
提供時間	1000 : 00	882 : 28		1000 : 00	872 : 77

- ・今年度の新規ご利用者は61名（要介護34名、要支援27名）、サービス終了者は37名（要介護28名、要支援9名）となり、月平均稼働時間882 : 28に留まり、目標の1000時間を達成することが出来なかった。
- ・下期に新たなヘルパー（正職員1名、登録ヘルパー1名）を雇用し、新規受け入れを積極的に行ったことにより、稼働時間は上向き傾向となっているが、身体介護を中心に稼働していたご利用者のサービス終了などが多く、大きく伸ばすことができていない。

- ・業務簡素化及び次世代の体制を見据えた体系化を目的に、介護ソフトと連動した記録システム（ケパレット）を導入し、運用を開始した。記録の音声入力を始め、実績への転送など、運用の制度を高めるよう取り組んでいる。

3. 通所介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	75%	72.0%	75%	81.6%	75%	81.8%	75%	65.4%
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	75%		75.2%		82.5%		61.0%	

- ・今年度の累計実利用者数は306名となり、前年度対比138.7%増加（全年度227名）、延べ利用者数は2302名となり、前年度対比123.7%増加（前年度1869名）し、目標としていた稼働率（75%）を達成した。
- ・主な要因としては、創作活動を中心とした取り組みが効果を発揮し、ご利用者の参加意欲が拡大したことが考えられる。特に目標と役割を持ってご利用者が参加され、デイご利用の中で成果が実感できたことが大きい。
- ・しかし、新規ご利用者の獲得は大きく伸びておらず、追加利用の拡大が目立つ。その為、第4四半期のように新型コロナウイルス感染症に伴う中断やサービス終了者が生じたことにより、稼働率が急激に低下した。新規ご利用者の獲得に向けた取り組みとして、新しい活動を取り入れる動きを始めている。
- ・昨年度の稼働率低下の大きな要因の一つであった人材確保に力を入れ、新たに3名のスタッフを雇用した。しかし、人件費拡大による課題も生じ、人員適正化及び次期リーダー育成を含めた体制整備を課題として今後取り組んでいく。

4. 居宅介護支援事業所

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件数/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	63件	42.7件	63件	49.7件	96件	56.0件	96件	58.7件
予防件数	12件	17.8件	12件	22.3件	20件	26.3件	20件	31.7件
	今年度累計				前年度累計			
(件数/月平均)	計画		実績		計画		実績	
要介護件数	79.5件		51.8件		165件		76.3件	
予防件数	16件		24.5件		38件		76.1件	

- ・令和5年度開始当初のケアマネ数6名（常勤換算5.2名）から徐々に減少し、最終的に実質1名体制となった時期もあったことにより、前年度計画と大きく乖離したが、今年度の大きな目標としていた人員確保に取り組み、現状はケアマネ数4名（常勤換算4.0

名)に回復した。人員増加と共に特定事業所加算の算定が可能となった(現行Ⅱ)。

- ・しかし、ご利用者数は大きく伸びておらず、ケアマネ1名当たりの担当者数上限には遠く及んでいない。主たる担当エリアの拡大や近隣医療機関及び地域包括支援センターとの顔の見える関係づくりを始め、過去に築いていた関係機関への再訪問など、新規ご利用者受入れの動きを加速させていく。
- ・同拠点のサービス事業所と話し合う機会を作り、訪問介護や通所介護の各事業所と連携し、ケアハウスも含め拠点全体で一体型の取り組みを行った。今後も各リーダーとケアマネとで個々の隠れたニーズ開拓に努めていく。

5. 地域包括支援センター

(件数/月平均)		計画	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
			実績	実績	実績	実績
直轄 プラン 件数	3 職種	40 件	32.3 件	32.0 件	29.7 件	26.7 件
	プランナー	65 件	68.0 件	66.0 件	62.7 件	63.0 件
委託プラン件数		225 件	198.3 件	198.3 件	196.3 件	196.3 件
		今年度累計			前年度累計	
(件数/月平均)		計画	実績	計画	実績	
直轄 プラン 件数	3 職種	40 件	28.6 件	40 件	26.5 件	
	プランナー	65 件	64.1 件	65 件	59.4 件	
委託プラン件数		225 件	194.0 件	225 件	307.2 件	

- ・今年度の目標であった各月の収入目標である2,600,000円を達成でき、前年度並みの水準を継続している。また、3職種欠けることなく人員体制も確保し安定した運営を行うことができた。
- ・令和7年度より3年の受託も確保することができ、事業所移転後も関係機関連携構築の成や地域の民生委員からの高評価を頂くなど、地域に根付いた包括支援センターとして実績を築いている成果となった。
- ・グリーンヒル淳風がある中学校区と異なる校区に事業所があることから、若干、拠点から孤立している感があったが、それぞれの校区での地域活動の良い部分を共有し合い、地域貢献委員会やサービス向上委員会の取組みと絡め、新たな取り組みを進めた。具体的には認知症啓発の取り組みを始め、各イベントへの参加や認知症キャラバン・メイトとしての活動強化を行った。また、令和7年度より認知症カフェ(オレンジカフェ「じゅんぷう」)を開催、グリーンヒル淳風のある中学校区では初の開催となった。

令和6年度 事業報告

淳 風 と よ な か 拠 点 区 分

- ・ 特別養護老人ホーム淳風とよなか
- ・ 淳風とよなかショートステイ
- ・ 淳風とよなかデイサービスセンター
- ・ 淳風とよなか診療所
- ・ 生活困難者に対する相談支援事業淳風とよなか

理事会で承認されました、令和6年度の事業計画において、下記の5点を全体の目標として各事業を運営しましたので、報告いたします。

I. 令和6年度淳風とよなかI全体の目標

1、安定した収入による事業の運営

- ・ 人件費や事業費の増加に加え、通所介護や診療所の収入が伸び悩んだことで、収支は予算・前年実績を下回る厳しい結果となった。特に診療所は、コロナ禍での特例的な増収の反動で収入が大きく減少した。今後もコロナ禍のような収入は期待できない。一方、特養・ショートステイでは予算を上回る収入を確保できたことに加え、とよなかI全体のサービス活動収益も前年度を上回っており、一定の成果が見られた。また、通所介護も計画的な取り組みにより稼働率が上昇しており、明るい兆しも見られている。

2、視野を広げ自信に繋げる職場づくり

- ・ 職員の相互理解を目的として、職員会議において外部講師によるスキルアップ研修を実施した。研修では普段関わらない職員とのコミュニケーションを通じて、他部署の理解や関係構築にもつながっている。
- ・ 管理者以外の職員にも発表の機会を設けたことで、プレゼンテーション能力の向上、発表した事業所についての理解が深まった。

3、働きやすい職場づくり

- ・ 補助金を活用し眠りスキャン65台を導入したが、ネットワーク不備により全台稼働できず、職員の見守り負担の軽減までには至っていない
- ・ 職員向けイベントを職員厚生会主体で開催した。年2回、総勢122名が参加。職員同士の交流を図ることができた。

4、次期管理者の育成

- ・ 育成等級表I～V級の読み替えを行った。各等級に求められている内容の理解が深まった。ただし、各等級の項目で似た内容のものがあるため、等級表の見直しが必要である。

5、地域と連携した災害時対応力の向上と改修・設備投資

- ・ LINEWORKS 一斉防災訓練を年 4 回実施した。当初はアプリの使い方から説明が必要であったが、定期的な訓練と日常的な指導の効果もあり、おおむねの職員が通知を確認できるようになった。
- ・ 地域との連携については、年末の夜警に参加し交流を図れたものの、共同訓練までは行えていない状況である。

II. 各事業の報告

1、特別養護老人ホーム・短期入所生活介護

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率 (特養)	97.6	96.3	97.6	96.7	97.6	97.5	97.6	93.2
稼働率 (SS)	99.0	94.5	99.0	98.2	99.0	99.1	99.0	89.8
合算	97.6	96.1	97.6	96.8	97.6	97.7	97.6	92.9
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率 (特養)	97.6		96.0		97.6		96.9	
稼働率 (SS)	99.0		95.2		99.0		94.3	
合算	97.6		95.9		97.6		96.6	

① 特別養護老人ホーム

- ・ 平均介護度 3.92 (前年度 3.99)
- ・ 平均入院者数 2.1 名/日、退居者数 22 名 (内看取り介護 18 名)
- ・ 年間稼働率は特養 96.0%、ショート 95.2%、合算 95.9%となった。年間を通して 12 月までは、待機者の迅速な入居とショートステイの空床利用により高稼働率を維持できたが、1 月から 3 月にかけて新型コロナウイルス感染による入院者 (延べ 327 床) が稼働率を押し下げる要因となった。
- ・ 虐待防止策として言葉遣いについての現状把握と再周知を行った。言葉遣いは改善傾向にあるものの、ご家族への対応に課題が残る。次年度は外部の専門家による研修を開催し、サービスマナー向上を図る予定である。
- ・ 1 月に新型コロナウイルスクラスター感染対応中のフロアで、食事中の誤嚥による死亡事故が発生した。感染予防対応として食堂から居室配膳に変更した際、自己摂取から見守り介助への適切な見極めができていなかったことが原因と考えられる。今後も同様のリスクが考えられるため、クラスター発生時にはリスクを考慮した対応と指示を行い、再発防止に努める。

② 短期入所生活介護

- ・ 再開した通常ショートステイ 1 床の稼働率は 71%で推移している。リピーターの継続利用が不安定なため、営業活動によるリピーター確保に注力する。

(2) 通所介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	70.0	66.3	70.0	64.6	75.0	68.2	75.0	73.4
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	72.5		68.2		72.5		64.8	

- ・ 体験 50 名、新規 39 名、契約解除 29 名
- ・ 年間稼働率は 68.2% で、年間目標は未達成であったが、この 1 年間で営業計画を見直し、新規獲得に取り組んだ。積極的な新規事業所への営業、チラシ配布、レクリエーションカレンダー作成、ウェルカムメッセージの見直しなどを行った結果、12 月以降は稼働率 70% 以上を維持し、3 月には 76.4% と今期目標値を達成した。

(3) 診療所

- ・ 各事業所に配置した主担当看護職員を中心に、現場での調整や業務連携を進めながら、医務室全体のレベルアップを図っている。主担当の主体的な取り組みや、看護職員の観察力、問題解決能力の向上が見られる一方、チーム内の情報共有に関しては、主担当によるリーダーシップと情報共有の工夫が必要である。

(4) 生活困窮者レスキュー事業

- ・ 大阪しあわせネットワークの相談 12 月に 1 件あるものの実績には繋がらず。
- ・ ふれあい市、ごはんにしましょう café・bento を毎月開催し、地域貢献活動が施設全体に定着。子ども食堂では、敬老の日子ども神輿をフロアで実施、ご入居者との交流が実現した。今後も多職種が地域貢献活動に参加できるよう取り組んでいく。

Ⅲ. 主な設備整備

・ 本館厨房追加工事	713,680 円
・ 本館 1 階面談室 エアコン入替	259,600 円
・ 本館厨房 全自動軟水器入替	126,500 円
・ 厨房エアコン修理	213,400 円
・ (本館特養・新館特養) 超音波赤外線センサー 2 台	147,855 円
・ 厨房温冷配膳車冷却不良整備 (本館 2 丁目用)	229,823 円
・ (本館特養・新館特養) 移乗用リフト 4 台	1,779,840 円
・ 本館 PHS2 台入替	116,050 円
・ 本館 眠りスキャン増設 65 台 (3/4 補助金)	5,395,000 円
・ リース物件買取 (ナースコール。電話設備一式)	230,898 円
・ 本館 浴室天井走行リフトメンテナンス	184,690 円
・ (本館特養・新館特養) 電源タップ (全ベッド数分)	211,640 円

• (デイ) ハイエース車検	115,610 円
• (特養) タント (9 号車) 車検	148,149 円
• Windows11 PC 入替 (デスクトップ 9 台・ノート 29 台)	3,422,100 円
• 本館 介護ベッド入れ替え (14 台)	1,658,958 円

令和6年度 事業報告

淳風とよなかⅡ拠点区分

- ・地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか
- ・ユニット型淳風とよなかショートステイ
- ・居宅介護支援事業所淳風とよなか
- ・豊中市庄内地域包括支援センター
- ・訪問介護サービス淳風とよなか
- ・訪問介護サービス（障害福祉）淳風とよなか
- ・福祉用具淳風きたじょう（福祉用具貸与）
- ・福祉用具淳風きたじょう（特定福祉用具販売）
- ・島江シルバーハウジング
- ・小規模多機能ホーム淳風ふたば

理事会で承認されました、令和6年度の事業計画において、下記の5点を全体の目標として各事業を運営しましたので、報告いたします。

I. 令和6年度淳風とよなかⅡ全体の目標

1、安定した収入による事業の運営

- ・入所サービスは、目標稼働率をわずかに達成しなかったものの、前年度を稼働率、収入共に超えており、安定した一年となった。
- ・在宅サービスは全事業において各目標数値と大きく乖離した。訪問介護、福祉用具については法人の居宅、包括のルートの拡充など改善案があるが、小規模多機能ホームは対策が見当たらず、次年度の状況によっては、運営継続の判断が必要と感じている。

2、視野を広げ自信に繋げる職場づくり

- ・職員会議は毎月100名前後の出席があり、毎回グループワークを取り入れることで、他部署間の交流と相互理解を図ることができた。職員からも好評であるため、次年度も継続していく。
- ・自事業所の紹介するスキルアップ研修を職員会議で2か月に1度開催。とよなかの各事業所の理解を深めることができ、事業所間で相談や業務をフォローするなどの連携につながっている。

3、働きやすい職場づくり

- ・2年後の介護ソフト入れ替えに向けて、システム会社の選定を開始。
- ・従来型特養の補助金を活用した眠りスキャン全室導入を受けて、地域密着特養でも令和7年度に自費による全室導入（残り20台）を行う予定。
- ・職員厚生会による、日帰りバスツアーや懇親会が開催され、多くの職員とその家族が参加した。

4、次期管理者の育成

- ・育成等級評価制度の評価者である管理者が集まり、評価の統一を図った。各等級の理解は深まったものの、評価項目に多くの課題も見つかり、法人で見直しが必要との結論に至った。

5、地域と連携した災害時対応力の向上と改修・設備投資

- ・11月に神崎川流域の合同訓練に自治会員として各部署から参加。
- ・補助金活用を前提とした災害時用の自家発電設備の検討をしたが、設置場所の確保が難しく、断念。次年度に小型発電機の導入を検討している。

II. 総務課

1、総務・経理

- ・年度末に職員の退職と異動により労務業務の質の向上に取り組めなかった。また、本部主導のDX化も拠点においてはその効果は薄く、法人全体でDX化のイメージを共有することが必要と思われる。

2、庶務

- ・一年を通じて運転手の確保が難航。運転手と介護助手を兼務する新しい雇用形態での募集を開始予定。
- ・LINEWORKSによる職員安否確認は毎回90%以上の返信があり、年4回の地道な訓練の成果と評価している。

3、栄養室

- ・本館で発生した誤嚥死亡事故について、風化させないように、定期的に食事について学ぶ機会を作っていく。また、現場において指導できる人員と時間の余裕を確保していく。

III. 各事業の報告

1、地域密着型特別養護老人ホーム・ユニット型短期入所生活介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率(特養)	98.0	97.7	98.0	98.7	98.0	98.6	98.0	97.9
稼働率(S S)	99.0	95.3	99.0	96.5	99.0	99.3	99.0	95.3
合算	98.3	97.0	98.3	98.1	98.3	98.9	98.3	97.1
	今年度				前年度			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率(特養)	98.0		98.2		98.0		98.1	
稼働率(S S)	99.0		96.7		99.0		95.4	
合算	98.3		97.8		98.3		97.4	

- ・平均介護度は特養：4.04、ショートステイ：3.23（3月末時点）
- ・新型コロナウイルスのクラスター感染が1月に発生し、入院、退去が急増したものの、前年度以上の稼働率を確保することはできた。
- ・合算稼働率の更なる向上にはショートステイの稼働率アップが必要であり、次年度もロングステイ中心の運営からの脱却を進めていく。
- ・中堅職員を中心とした「ユニットケア推進チーム」が主体となり、私物食器の使用やおやつの個別化などを実施した。
- ・床走行リフト、インカムの活用はノーリフトケア推進委員会の活躍で定着した。次年度、見守りロボット「眠りスキャン」の全床設置と見守りカメラの導入を目指す。

2、訪問介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(時間/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
提供時間数	1,400	1,341	1,450	1,300	1,500	1,325	1,500	1,191
	今年度				前年度			
(時間/累計)	計画		実績		計画		実績	
提供時間数	17,750		15,472		17,500		16,106	

- ・2月に新規契約者が0名という、開設以来、初めてのことが発生した。年間累計も前年度を約600時間以上下回っており、ニーズの減少又はミスマッチが起きていると危機感を感じている。
- ・自費サービス顧客確保のためのワンコイサービス（初回限定30分500円自費サービス）を居宅ケアマネ向けに営業。少しずつ反応がみられるようになったため、次年度につなげていきたい。

3、小規模多機能居宅介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件/平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
契約件数	22.3	21.6	23.6	20.6	24.6	20	26.3	19.5
	今年度				前年度			
(件/累計)	計画		実績		計画		実績	
契約件数	291		240		291		259	

- ・契約者数が前年より大きく減っている。また、施設入所を希望する家族が増え、重度利用者が減少。契約者を確保しても収入が伸びにくくなっている。医療サービスの強化で新規を増やす一方、宿泊者の積極的受け入れで客単価を上げる努力をしているが、小規模多機能ホーム自体のニーズの低下を感じた一年となった。
- ・ただし、地域において小規模多機能ホームの存在意義は大きく、事業の継続は次年度の運営状況を見て判断したい。

4、福祉用具貸与・販売

	第1四半期		第2四半期	
累計売上(円)	計画	実績	計画	実績
貸与	15,150,000	13,446,710	15,300,000	13,315,580
特定販売	750,000	618,280	750,000	382,080
収益	1,050,000	2,549,123	1,050,000	1,671,552
合計	16,950,000	16,614,113	17,100,000	15,369,212
	第3四半期		第4四半期	
累計売上(円)	計画	実績	計画	実績
貸与	15,450,000	13,670,860	15,600,000	12,987,940

特定販売	900,000	459,450	900,000	618,730
収益	1,200,000	3,203,168	1,200,000	2,744,207
合計	17,550,000	17,333,478	17,700,000	16,350,877
	今年度		前年度	
総売上/累計（円）	計画	実績	計画	実績
合計	69,300,000	65,667,680	68,700,000	84,579,353

- ・ 下期に職員の入退職あり、営業力が低下。目標を下回った。
- ・ 自法人のうち、淳風とよなか拠点以外から注文が少ない。営業努力は必要であるが、特色差が少ない業界であるため、法人内で協力する理解が必要と感じている。

5、居宅介護支援

	第1四半期		第2四半期	
（件/月平均）	計画	実績（実働）	計画	実績（実働）
要介護件数	143	136（138）	148	130（132）
予防件数	28	34（34）	28	34（32）
	第3四半期		第4四半期	
（件/月平均）	計画	実績（実働）	計画	実績（実働）
要介護件数	143	136（138）	157	152（151）
予防件数	28	34（34）	30	40（39）
（件/累計）	今年度		前年度	
要介護件数	1,807	1,672	1,884	1,860
予防件数	347	433	360	356

- ・ 令和6年度は5名体制の予定が上期4名、下期5名体制となり、累計目標は未達となった。ただし、一人当たりの契約件数は年度末に目標を達成しており、問題はないと判断している。
- ・ 特定事業所加算Ⅰ算定を10月より再開。次年度早々に6名体制になる予定。

6、地域包括支援センター

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
（件/月平均）	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
直轄プラン件数	162	135	137	141	140	135	143	135
委託プラン件数	670	683	670	665	670	650	670	650
	今年度				前年度			
（件/月平均）	計画		実績		計画		実績	
直轄プラン件数	1,651		1,649		2,240		1,844	
委託プラン件数	8,040		7,943		7,800		8,035	

- ・ 専門職 2 名（主任ケアマネジャー、保健師）の欠員が続いた。豊中市による求人活動も成果がなく、市内で各包括でも欠員が相次いでおり、一校区 2 拠点の包括運営の見直しが必要になってきている。
- ・ 欠員の中、包括として求められる各活動（介護予防啓発、孤独孤立対策、認知証地域支援）は新規立ち上げや参加者増など実績を残すことはできた。

7、シルバーハウジング

- ・ 市が進める ICT を活用した見守りサービスが定着した。一方で、顔の見える関係が希薄になるため、援助員には住民に声をかけることを意識もらった。

8、主な設備整備

- | | |
|--|-------------|
| ・ 新館愛語フロア PC3 台入替 | 115,500 円 |
| ・ 超音波赤外線センサー 2 台（本館特養・新館特養） | 147,855 円 |
| ・ 移乗用リフト 4 台（本館特養・新館特養） | 1,779,840 円 |
| ・ リース物件買い取り（ナースコール・電話設備一式） | 230,898 円 |
| ・ 居室用電源タップ（本館特養・新館特養全ベッド数分） | 211,640 円 |
| ・ （包括本センター）複合機入替 | 308,000 円 |
| ・ Windows11 PC 入替（デスクトップ 9 台・ノート 29 台） | 3,422,100 円 |

令和 6 年度 事業報告

淳 風 お お さ か 拠 点 区 分

- ・ 特別養護老人ホーム 淳風おおさか
- ・ 淳風おおさかショートステイ
- ・ 淳風おおさかデイサービスセンター
- ・ 居宅介護支援事業所 淳風おおさか
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業 淳風おおさか

令和 6 年度の事業計画において、下記の 3 点を全体の目標として各事業を運営しましたので、報告致します。

I. 令和 6 年度淳風おおさかの全体目標

- 1、接遇の強化
- 2、淳風おおさか内の連携強化
- 3、人材育成

1、接遇の強化

第 4 四半期に、サービス向上委員が「職員間のコミュニケーション改善と接遇向上」を目的とした研修を受講した。研修では接遇の基礎に加え、職員同士の関係性を深める実践的な内容も含まれており、有意義な学びとなった。現在は、研修内容を施設の実情に合うように編集し、全職員対象の研修実施に向けて準備を進めている。

2、淳風おおさか内の連携強化

管理者間だけでなく、担当者間でも連携を意識し、担当ケアマネジャーによるデイサービス見学の機会を積極的に設けた。また、特養とデイサービス間において一部の行事に職員が参加するなど、事業所を横断した交流が進み相互理解が深まった。

来年度は、職種、事業所の垣根を超え見学や交流の場をさらに増やし、事業所全体としての一体感を築いていきたい。

3、人材育成

特別養護老人ホームの施設ケアマネジャーの採用が完了した。介護業界未経験者であることから、計画的な OJT を多職種連携のもと実施し、早期の戦力化を図っていく予定である。

外部研修については、異なる職種や役職で構成されたグループで参加する形式を試験的に導入した。視点の違いによる学びが大きく研修効果も高かった為、来年度も同様の形式で継続していく予定である。

Ⅱ. 各事業の報告

1、特別養護老人ホーム・短期入所生活介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率(特養)	97.7	94.6	97.7	95.1	97.7	97.3	97.7	93.2
稼働率(ショート)	91.2	106.0	91.2	97.7	91.2	90.5	91.2	98.1
合算	97.2	95.6	97.2	95.3	97.2	96.8	97.2	93.7
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率(特養)	97.7		95.0		97.5		96.8	
稼働率(ショート)	91.2		98.1		96.0		100.7	
合算	97.2		95.3		97.3		96.9	

①特別養護老人ホーム

- ・平均入院者数 2.61 人/日(前年 1.58 人/日)・退居者数 23 名(内看とり介護 13 名)・入院者の増加や、キャンセル発生時の再調整が後手に回るケースが続き、稼働目標は大きく下回った。入所窓口である生活相談員の業務フロー、業務の優先順位の見直しが課題である。
- ・カンファレンスの効率化と議論の質を高めるために、報告内容を標準化し、事前準備の体制を整えた。
- ・記録業務の効率化と職種間の連携強化を図るため、介護記録と相談援助記録を一体的に確認し、活用できるよう業務フローの見直しを行った。
- ・夜勤業務における継続的な OJT として、リーダーや主任がフロアを越えて指導にあたる体制を見直し、職員の独り立ち後も継続的なフォローができています。

② 短期入所生活介護

- ・利用手順の簡略化と空室発生時の積極的な営業活動により実利用者が増加しショートステイ単体では稼働率を達成した。
- ・合算稼働率の目標は入院や急なキャンセルによる空室の活用がスムーズに行えず、未達成。1 回あたりの利用期間が 1 週間前後である為、キャンセル時にすぐ代替対応ができるよう、情報共有や調整体制の見直しが必要である。

2、通所介護

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	63.0	54.6	63.0	54.5	63.0	61.6	63.0	65.9
新規契約数	3	3.3	3	3.6	3	5.3	3	5.0
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	63.0		59.6		68.0		60.1	

- ・体験名 65、新規名 52、解除 35 名
- ・年間稼働率目標は未達成。上期にご逝去や施設入所による契約解除が重なり、稼働が低迷したことが影響。下期は営業活動の強化と近隣事業所の閉鎖による入浴相談が重なり、稼働率は回復した。
- ・新規獲得の為、利用者のニーズに応じた手紙やチラシを作成した（新規者用、機能訓練重視者用等）。利用後にはご本人、ご家族、担当ケアマネジャーにフィードバックを行った。又、同事業所内で居宅への営業シミュレーションや、機能訓練指導員の営業同行を通じて、専門的な知識やサービス内容を直接伝えることを意識した結果、月平均 4.3 名を獲得し目標を達成した。
- ・介護技術は、毎月 OFF-JT を開催し、根拠に基づいた説明と指導を行ったことで、スタッフの理解が深まった。
- ・介護ミーティングが定着したことにより、担当者が個別ケアへの意識が向上した。
- ・見守りに対する課題について、介護ミーティングで送迎時など特に忙しくなる時間帯におけるスタッフ間の協力、連携について議論を開始した。具体的な改善策の定着には至っておらず、引き続き課題が残る状況である。

3、居宅介護支援事業所

	第 1 四半期		第 2 四半期		第 3 四半期		第 4 四半期	
(件/月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	112	102	114	105	116	113	118	124
予防件数	71	70	73	77.3	75	77	75	82.6
	今年度累計				前年度累計			
(%/月平均)	計画		実績		計画		実績	
要介護件数	115		111.2		127.5		110.8	
予防件数	73.2		76.1		70		69.6	

- ・介護目標は未達成。予防は目標を達成。
- ・大淀地域包括支援センターとの関係構築により、定期的な介護、予防とも新規獲得が可能となったが、他ルートが確立されていない為、次年度はエリア別・担当者別に他機関との連携を強化していく。
- ・人材育成において、各ケアマネジャーの疑問点や不明点、事業所に対する印象を共有し、意見交換することを習慣化したことで、認識のズレを減らすことが出来た。
- ・内部監査で指摘された内容を反映したマニュアルの更新後、事業所内で相互チェックを実施し、全体で内容の確認を行った。

4、生計困難者に対する相談支援事業淳風おおさか

- ・生活困窮者自立支援法に基づいた職業訓練プログラム（清掃業務）で自立支援

を図ることを目的に訓練生1名の受け入れを行った。

5、その他報告事項

福祉車両	54 万円
栄養ソフト献ダテマン	17.5 万円
リカメントバイク 2 台	14 万円
パソコン 36 台	331 万円

令和 6 年度 事業報告

淳 風 な み よ け 拠 点 区 分

- ・ ケ ア ハ ウ ス な み よ け
- ・ 市岡東在宅サービスステーションさくら
- ・ ケアプランセンター波除さくら
- ・ ホームヘルプセンターさくら
- ・ 市岡東地域総合相談窓口
- ・ 生計困難者に対する相談支援事業なみよけ

理事会で承認されました、令和 6 年度の事業計画において下記 3 点を全体目標として各事業運営しましたので報告致します。

I. 令和 6 年度淳風なみよけの全体目標

1、地域との関係構築を意識して選ばれる施設を目指す

- ・ 全職員対象とした虐待チェックシートの実施では、「虐待とは言えないが、不適切なケアとを感じるケースがある」と数名の回答職員がある。虐待委員会でも検証のなか、職員の言葉遣いについて課題も挙がり、職員会議内において介護現場における接遇について研修を実施。選ばれる施設の評価は「足し算ではなく、掛け算」をキーワードとして、挨拶や介護技術が優秀でも普段の言葉遣いが 0 点となれば施設評価は 0 点であることを共有認識。ご利用者やご家族だけでなく、地域の方々や職員間においても言葉遣いの意識を高めてきたが、今後も定期的な接遇研修は開催していく。

2、稼働率安定のための取り組み

- ・ 通所介護、訪問介護では既に繋がりのある居宅介護支援事業所を重点的に各事業所の強みを意識した訪問 PR を行なった。稼働率安定の数値には至っていないが、関係性の強化と新規契約に結びついている。
- ・ ケアハウスでは施設紹介サイトの掲載により入居相談件数は増加。新入居 6 名のうち 3 名が紹介サイトを通じての契約となる。ただ、成約料支出もあることから地域包括支援センターや地域医療連携室への定期的な訪問と関係構築は重要視していく。

3、責任と役割の明確化

- ・ 事業所によっては管理者やリーダーに業務負担が偏っている状況であり、改善には至っていない。正職員だけでなく、契約職員個々が持つ適正とスキルの把握を施設長と管理者が確認し合い、担ってもらう業務の理解と指導を令和 7 年度の課題として推し進めていく。

Ⅱ. 各事業所の報告

1. ケアハウス

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	100%	90%	100%	90%	100%	90%	100%	90%
入居者数（世帯数）	30（27）	27（27）	30（27）	27（27）	30（27）	27（27）	30（27）	27（27）
	今年度累計				前年度累計			
(%／月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	100		90.0		100		87.8	

- ・令和6年度 新入居者数：6名、退居者数：6名。
- ・入居相談件数（資料請求のみも含む）は年間61件。うち施設見学者数19名。
施設紹介業者を通じての相談31件のうち、入居契約4名。地域包括、病院等を通じての相談30件のうち、入居契約2名。
- ・待機者への定期的な状況確認から関係性を継続。年間を通じて27部屋満床となるが、夫婦での同室入居希望者がなく、夫婦部屋3室の単身入居が続く。
- ・夏季以降、行事を少しずつ再開。季節感や入居者間交流など楽しんでいただける機会に繋がる。

2. 訪問介護事業所

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(時間／月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
提供時間	1000:00	837:10	1000:00	865:28	1000:00	876:26	1000:00	819:03
	今年度累計				前年度累計			
(時間／月平均)	計画		実績		計画		実績	
提供時間	1000:00		849:35		1000:00		882:29	

- ・新規利用者39名（前年比100%）に対して、施設入所等によるサービス終了者が34名（前年比170%）と増加。特に12月以降は長期入院者増もあり、目標であったサービス提供時間（月平均）1,000時間未達だけでなく、対前年実績も下回る結果となった（対前年比96.3%）。
- ・10月度より特定事業所加算Ⅱ、11月度より処遇改善加算ⅡからⅠへの算定変更に伴い、総収入金額に関しては前年を超えることができた。
- ・令和5年度末に3名の退職者があったが、4月に登録ヘルパーからサ責に1名、5月に登録ヘルパーから常勤ヘルパーに1名転向、9月に常勤ヘルパー1名の入職から人員体制も整い、第4四半期以降は積極的な新規利用者獲得の動きができた。

3. 通所介護事業所

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(%／月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
稼働率	85	67.9	85	69.9	85	68.8	85	61.5
	今年度累計				前年度累計			
(%／月平均)	計画		実績		計画		実績	
稼働率	80.0		66.8		80.0		70.1	

- ・【令和6年度】体験利用者数：49名。新規登録者数：30名。登録廃止者数：38名。
- ・年間実利用者延べ数は9,412名で対前年比94.9%と減少。入院後の在宅復帰の目途がたたない方や施設入居による登録廃止者数の増加により新規登録者数を上回ったことも要因。
- ・比較的重度の利用者受入れも可能と関係事業所には認識されてきたことから、新規紹介に繋がってきた。一方で利用中の方々のADL低下も合わさり、中重度比率も年間平均44.1%(対前年比102.4%)と増加。特に入浴介助では職員負担が大きくなってきたため、移乗サポートロボットの導入など、職員の身体的負担軽減と継続的就労に向けて検討をしていく。

4. 居宅介護支援事業所

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件数／月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
要介護件数	210	226.3	210	220.3	210	227.0	210	222.3
予防件数	84	86.3	84	83.0	84	82.3	84	77.3
	今年度累計				前年度累計			
(件数／月平均)	計画		実績		計画		実績	
要介護件数	210		219.8		210		204.2	
予防件数	84		82.3		84		86.5	

- ・ケアマネジャー7名体制として年間通じての運営となる。事務所移転に伴い、7月1日より新たな事業所名「ケアプランセンター波除さくら」としてスタート。
- ・一人当たりの平均担当件数は要介護33.5件（前年同期対比：107.4%）、予防件数12件（前年同期対比：91.7%）。要介護の目標数値は上回っているが、新規受入れの要支援者は認定更新時に要介護への移行が増加傾向にあり、予防件数の減少要因となっている。
- ・地域包括支援センター、介護サービス事業所、医療機関等への対応の積み重ねによる信頼関係が新規相談と実働数の増加に繋がっていると考え。管理者含め各職員の担当件数が増えるなか、現職員の高齢化もあることから、第3四半期以降、介護支援専門員増員に向けての求人を行なう。年度末に1名の新入職により令和7年度は8名体制（常勤換算7.6人）でのスタートとなるが、引き続き求人募集のうえ人員増員に努めていく。

5. 市岡東地域総合相談窓口

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
(件数／月平均)	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
総合相談実件数	10	15.0	10	7.3	10	12.0	10	15.0
総合相談延べ件数	50	50.6	50	25.0	50	55.6	50	58.6
	今年度累計				前年度累計			
(件数／月平均)	計画		実績		計画		実績	
総合相談実件数	10		12.3		10		27.0	
総合相談延べ件数	50		47.5		50		110.0	

- ・令和5年度末の職員退職に伴い、4月度より新任職員が活動。
- ・地域の百歳体操、いきいきサロン等への定期参加の他、地域関係者を対象とした介護保険制度や成年後見制度、認知症についての勉強会を港南ブランチと共同で開催。まずは地域や関係機関との顔の見える関係構築に努めてきた。
- ・港区地域包括支援センターとの連携対応も含め、社会から孤立された要援護者、虐待ケースなど相談対応件数は少しずつ増えてきている。

令和6年度の共通重点的活動と成果

1. 安心・安全な保育環境づくりについて

年間計画に基づき、月1回の防災訓練（火災・地震・津波・不審者等）や救命講習等を行い非常時に備えた。また、食事中、睡眠時、水遊び中など事故が起りやすい場面については特に留意し対応するとともに、ヒヤリハットやケガ報告等については必要に応じて情報共有し、より安全・安心できる環境づくりに努めた。

2. 職員の専門的知識・技能の向上と育成について

- (1) 看護や栄養などの専門的知識をもった職員の存在が園に厚みを持たせ、多角的に支援を行う事が出来た。又、それぞれの技能の向上にもなりお互いが良い刺激を受けて業務に役立てることが出来ている。支援の必要な子どもやご家庭については、状態により、こども相談センターや区役所と、公的専門機関との連携することが出来た。
- (2) 職員育成とキャリアアップを目的にキャリアパス制度を導入している。職務要件の明記・自己評価・他者による人事評価、職員育成シートによる自己の評価と施設長の自己評価、セルフチェックシートによる本人や周囲のメンタルチェック（セクハラ・パワハラ防止）や、折に触れ児童への適切な対応（虐待防止）の確認を行った。
- (3) 上長との面談を定期的に行い、職員一人ひとりとのコミュニケーションを図るとともに、自身や環境の振り返りを行うセルフチェックについては、今年度は全員が担当統括との面談を行った。面談のあり方など、色々と工夫しながら、今後のさらなる職場環境の適正化に活かしていきたい
- (4) 外部研修については、処遇改善加算Ⅱ受給要件となるため、オンラインも併せて、キャリアアップ研修への参加が増えた。

<年間研修実績>

	波除学園	安治川保育園	田中保育所	西保育園
オンライン研修	キャリアアップ 施設長・リスク管理 12回	キャリアアップ アレルギー・特別支援 10回	キャリアアップ 5回	キャリアアップ 施設長・防災 5回
外部研修	キャリアアップ 新採・人権保育・食育 特別支援・子育て支援 保育実践・テーマ別 看護師 26回	キャリアアップ・ 施設長・新採・看護師・ 特別支援・食育・人権保 育・リスク管理・テーマ 別・和太鼓 15回	運動会・食育・表現・ 特別支援・施設長・ 主任・リスク管理 10回	キャリアアップ・施設 長・主任・食育推進ネッ トワーク 7回

令和6年度 事業報告

認定こども園 波除学園拠点区分

・認定こども園 波除学園

1. 令和6年度の重点的活動と成果

- (1) 1号認定（幼稚園枠）の園児も2・3号認定（保育園枠）の園児も共に同じクラスで過ごし、色々な行事を終えるたびに成長する姿が見られた。保護者からは日々の保育の中で質問やご意見、時にはお叱りの言葉を戴いた。それらを真摯に受け止め職員と話し合いを行い、対応の仕方や伝達の仕方など考えて取り組んだ。行事に関しては取り組みの遅れがあり子ども達の負担が大きくなってしまった。次年度は反省を生かす出来る限り早めに取り組みのスタートが出来るように工夫を行う。
- (2) 支援が必要な園児には個々にあったカリキュラムを作成し、療育施設職員と情報を共有しながら本児に合った内容の保育を進めていくことで落ち着いて過ごす事が出来た。また他の園児と共に色々な経験が出来た。クラス職員だけではなく他の職員も状況の理解が出来るように会議などで周知を行った。
- (3) 園庭開放の参加者が延400人以上と増加、制作や園庭遊びなどを楽しんでもらえ、保護者同士の会話や子育て相談など地域の子育て世帯の憩いの場になった。一時保育事業では一日3人までの受入れを行い延べ205人の利用者がいた。初めての場所で戸惑い泣いてしまう様子も見られたが、すぐに慣れゆったり過ごす事が出来た。来年度、継続で登録される方も増えている。

2. 施設運営について

令和6年度は派遣職員を雇わずに運営が出来たので人件費も減少した。職員配置も安定していたことで担当制保育の環境の下園児も落ち着いて過ごしている。また職員の業務も偏りなく分担して行うことが出来、ほぼ残業なしで業務を行う事が出来た。

1. 令和6年度の重点的活動と成果

- (1) 今年度も各学年、園全体で見通しを持ち、前向きに日々の保育、大きな行事を進めることができ、子どもたちだけでなく、保護者の方や職員にとっても満足感、達成感が得られる良い経験となった。
また、各学年、支援が必要な子どもたちが増え、加配保育士による個別対応や支援を充実して行うことが出来た。また、クラス全体で多様な存在を自然に受け入れ互いに助け合うなど共に成長することが出来た。
- (2) 今年度は、運動会への観覧だけでなく、年長児の祖父母の方には、5年ぶりに“おじいちゃんおばあちゃんとあそぼう会”として園に来ていただいた。関わりを通じて、お互いの存在を身近に感じていただくなど貴重な時間を過ごすことが出来た。
- (3) 昨年度から取り入れた30分ごとの人数確認も保育士一人ひとりが意識でき、日々の保育中にもしっかりと定着してきた。
保護者の方からも「きちんと人数管理されていて安心して預けられる」などのご意見をいただいている。

2. 施設運営について

園庭開放等では、担当者が中心となり、保育園ならではの遊びを取り入れるなどし内容をより充実させることが出来た。
そのことで地域の方々の参加も多く、園の雰囲気も感じていただけたように思う。
また、見学者にも丁寧な対応を心掛けた事で令和7年度の入園希望者数にもつながったように感じる。

令和6年度 事業報告

田中保育所拠点区分

・大阪市立田中保育所

1. 令和6年度の重点的活動と成果

- (1) 10月には新たな試みとし以前から行っていた0・1歳児の運動会ごっこ・保育参観（ハロウィンパーティ）を同日に行う。運動会ごっこでは、グラウンドで走る姿や、保育士と一緒にダンスをするなど、成長を見てもらう良い機会となった。保育参観では、親子で仮装する姿も見られ、ゲーム遊びや制作など、保育所全体が楽しい会だったが、全部のコーナーを周りきれないなど、反省が多い行事となった。発表会では、舞台を大きく使う為に、出番を待つ姿も見てもらう工夫をした。普段の取り組んでいる姿により近い感じで、子どもたちをみてもらえた。
- (2) 職員の働き方については、非常勤職員も協力を得ながら人数が多い時間帯に、交代で1時間くらいは事務所で仕事出来るように工夫をしている。
- (3) 子育て支援については、保護者自身が綺麗にしているにもかかわらず、子どもは鼻水が出ていたり、口の周りが汚れたまま登所する子どもが多数いるので、保育士がするのではなく、保護者が意識出来るような声掛けをした。

2. 施設運営について

5年度に引き続き厨房内の人事が定まらない状態が続いていたが、12月に栄養士が直後雇用が決まり、献立作成などの業務は少し落ち着いたが、未経験者の為、食育の企画など、しばらくは保育士が主となり進めていく。

令和 6 年度 事業報告

西保育園拠点区分

・ 西 保 育 園

1. 令和 6 年度の重点的活動と成果

- (1) 運動会や発表会などの保護者参加の行事は、人数制限も大幅に緩和し開催した。異年齢児との関わりを取り入れることで、子ども達に思いやりや憧れの気持ちが育まれ、保護者の方にもその成長が感じられる良い機会となった。
また4・5歳児は引き続き、音楽会や買い物体験などを取り入れることにより、様々な経験が出来た。
- (2) 保育参観では、『参観 week』と称して、保護者の方が1週間どこに来てもいいという形で行った。仕事が忙しく兄弟関係も多いので、指定された日より参加しやすいと好評であった。保育士も1週間気を引き締め、適切な対応・言葉掛けを意識する良い機会となった。
- (3) 体幹を鍛えるための運動遊び等を定期的に行うことで、体をしっかりと支えられるようになってきている。バランスを崩した時でも、咄嗟に動けるので、転倒防止にもつながっている。心身ともに健康な1年を過ごした。

2. 施設運営について

- (1) 令和 6 年度より定員を 79 名から 70 名に下げたことにより、児童一人当たりの公定価格単価が上がった。4 月のスタート時の児童数が 65 名で、年度途中に増えることはなかったが、運営費が増加したため安定していた。
また、0・1 歳児クラスを合同にし、正規職員の主担任を 1 名配置したことで、人件費の削減にもつながった。
- (2) 大阪市民間移管時から給食費(主食費 1,100 円・副食費 4,500 円)の金額をそのまま引き継いでいたが、物価高騰により更に施設負担が増えた。まず、業者の見直しを行い、少しでも安く上がるようにした。また、次年度より主食費 1,100 円→1,500 円、副食費 4,500 円→5,000 円に値上げすることを保護者に伝え、理解を得た。
- (3) 民間移管以前 1989 年に改修工事を行って以来、35 年間手を加えていないので経年劣化が激しく見られた。それに伴い外壁塗装工事を行った。工事期間中も安全面に配慮し、保護者の協力も得て特に問題は見られなかった。
外観がとても綺麗になったことで、児童確保につながればと思う。

令和6年度 事業報告

アフタースクール KIDS 事業拠点区分

- ・アフタースクール KIDS なみよけ
- ・アフタースクール KIDS かわぐち

病児・病後児保育事業拠点区分

- ・病児・病後児保育事業び〜よんルーム

地域子育て支援拠点事業拠点区分

- ・びよびよアイランド

藤白台留守家庭児童育成室拠点区分

- ・藤白台留守家庭児童育成室

令和6年度の重点的活動と成果

1. アフタースクールKIDS

(なみよけ) 令和6年度はHCの児童を受け入れ、良くも悪くも雰囲気が変わった1年だった。子どもの気持ちに寄り添って居場所を作る事を目標にして児童アンケートを取るなど子どもが自分の意見を言える方法を作る。意見をどこまで日々の活動に反映できたかは分からない。また令和7年度は新1年生が1人しか入所せず、人数の確保方法を早急に検討したい。原因を探るだけでなく活動内容の見直し、また発信方法を工夫するなど改善点を話し合う。

(かわぐち) 令和6年度は新1年生が5名と比較的少なかった。手作りおもちゃの作成やいろんな遊びのトーナメントを行い、子ども達同士が仲良く楽しく過ごせるように取り組んだおかげか、退所児童が少なくなり、その成果か口コミ等で令和7年度の新1年生が15名入所して定員がいっぱいとなった。今後も安定した利用児童数を確保していきたい。

2. 病児保育室

今年度は、インフルエンザやRSウイルス等感染症の流行が短期間で収束することが多かった為、利用者人数があまり伸びない月もあった。コロナウイルスに関しては感染力も強く、まだ今のところ受け入れはしていない。大阪市内の施設も一件のみの受け入れとなっているので、動向を見ながら検討していく。今後もパンフレット配布等で、地域に病児保育室の周知を行っていく。

3. つどいの広場

子ども青少年局より委託され、9年目。今年度も西区役所子育て支援室と西区の子育て事業8所で行っている「8所つどい連携会議」に参加した。それぞれの施設のノウハウや西区の子育て世帯に関する情報を共有し協力して、子育て世帯に安心して利用していただけるつどいの広場として活動出来た。

4. 藤白台育成室

- (1) 年度当初は、主任指導員の交代や職員の退職等が続いたことによるクラス担任の変更など環境の変化が多く、児童にとって落ち着かない状況が続いた。後半になると段々と落ち着き、また、変化することにも少しずつ慣れ、例年とは違う行事の内容や進め方なども受け入れられるようになっていった。
- (2) 夏期は学校の大規模な工事の為、隣接する校舎に足場が組まれ、1クラスが離れた校舎の一室を借りて保育を行うなど落ち着かない日が続いていた。また、工事車両も頻繁に出入りがあり、制限も多かった。夏休み以降はそれらも落ち着き、安定して過ごすことが出来た。

5. 山田第二育成室

- (1) 令和6年度より5クラスとなったが、比較的落ち着いて過ごせた。各クラスとも異年齢同士でも仲良く遊ぶ姿が見られた。毎月のイベントや班活動でも協力し合い取り組む事が出来ていた。令和7年度より、更に人数も増え6クラス運営となる。
- (2) 人事的な面においても比較的落ち着いた1年となった。令和7年度より1単位増設となる為、指導員枠の人員補充を重点に置いて取り組む必要あり。

2024年度 保育部門 年間行事計画表				2024年				2025年			
4月				5月				6月			
月	日	曜日	行事内容	月	日	曜日	行事内容	月	日	曜日	行事内容
1	月	火	入園式	1	水	火	入園式	1	土	土	入園式
2	火	水	入園式	2	木	水	入園式	2	日	日	入園式
3	水	木	入園式	3	金	木	入園式	3	月	月	入園式
4	木	金	入園式	4	土	金	入園式	4	火	火	入園式
5	金	土	入園式	5	日	土	入園式	5	水	水	入園式
6	土	日	入園式	6	月	日	入園式	6	木	木	入園式
7	日	月	入園式	7	火	火	入園式	7	金	金	入園式
8	月	水	入園式	8	水	水	入園式	8	土	土	入園式
9	火	木	入園式	9	木	木	入園式	9	日	日	入園式
10	水	金	入園式	10	金	金	入園式	10	月	月	入園式
11	木	土	入園式	11	土	土	入園式	11	火	火	入園式
12	金	日	入園式	12	日	日	入園式	12	水	水	入園式
13	土	月	入園式	13	月	月	入園式	13	木	木	入園式
14	日	火	入園式	14	火	火	入園式	14	金	金	入園式
15	月	水	入園式	15	水	水	入園式	15	土	土	入園式
16	火	木	入園式	16	木	木	入園式	16	日	日	入園式
17	水	金	入園式	17	金	金	入園式	17	月	月	入園式
18	木	土	入園式	18	土	土	入園式	18	火	火	入園式
19	金	日	入園式	19	日	日	入園式	19	水	水	入園式
20	土	月	入園式	20	月	月	入園式	20	木	木	入園式
21	日	火	入園式	21	火	火	入園式	21	金	金	入園式
22	月	水	入園式	22	水	水	入園式	22	土	土	入園式
23	火	木	入園式	23	木	木	入園式	23	日	日	入園式
24	水	金	入園式	24	金	金	入園式	24	月	月	入園式
25	木	土	入園式	25	土	土	入園式	25	火	火	入園式
26	金	日	入園式	26	日	日	入園式	26	水	水	入園式
27	土	月	入園式	27	月	月	入園式	27	木	木	入園式
28	日	火	入園式	28	火	火	入園式	28	金	金	入園式
29	月	水	入園式	29	水	水	入園式	29	土	土	入園式
30	火	木	入園式	30	木	木	入園式	30	日	日	入園式
31	水	金	入園式	31	金	金	入園式	31	月	月	入園式

7月				8月				9月			
月	日	曜日	行事内容	月	日	曜日	行事内容	月	日	曜日	行事内容
1	月	火	プール開き	1	木	水	プール開き	1	土	土	プール開き
2	火	水	プール開き	2	金	木	プール開き	2	日	日	プール開き
3	水	木	プール開き	3	土	金	プール開き	3	月	月	プール開き
4	木	金	プール開き	4	日	土	プール開き	4	火	火	プール開き
5	金	土	プール開き	5	月	月	プール開き	5	水	水	プール開き
6	土	日	プール開き	6	火	火	プール開き	6	木	木	プール開き
7	日	月	プール開き	7	水	水	プール開き	7	土	土	プール開き
8	月	火	プール開き	8	木	木	プール開き	8	日	日	プール開き
9	火	水	プール開き	9	金	金	プール開き	9	月	月	プール開き
10	水	木	プール開き	10	土	土	プール開き	10	火	火	プール開き
11	木	金	プール開き	11	日	日	プール開き	11	水	水	プール開き
12	金	土	プール開き	12	月	月	プール開き	12	木	木	プール開き
13	土	日	プール開き	13	火	火	プール開き	13	金	金	プール開き
14	日	月	プール開き	14	水	水	プール開き	14	土	土	プール開き
15	月	火	プール開き	15	木	木	プール開き	15	日	日	プール開き
16	火	水	プール開き	16	金	金	プール開き	16	月	月	プール開き
17	水	木	プール開き	17	土	土	プール開き	17	火	火	プール開き
18	木	金	プール開き	18	日	日	プール開き	18	水	水	プール開き
19	金	土	プール開き	19	月	月	プール開き	19	木	木	プール開き
20	土	日	プール開き	20	火	火	プール開き	20	金	金	プール開き
21	日	月	プール開き	21	水	水	プール開き	21	土	土	プール開き
22	月	火	プール開き	22	木	木	プール開き	22	日	日	プール開き
23	火	水	プール開き	23	金	金	プール開き	23	月	月	プール開き
24	水	木	プール開き	24	土	土	プール開き	24	火	火	プール開き
25	木	金	プール開き	25	日	日	プール開き	25	水	水	プール開き
26	金	土	プール開き	26	月	月	プール開き	26	木	木	プール開き
27	土	日	プール開き	27	火	火	プール開き	27	金	金	プール開き
28	日	月	プール開き	28	水	水	プール開き	28	土	土	プール開き
29	月	火	プール開き	29	木	木	プール開き	29	日	日	プール開き
30	火	水	プール開き	30	金	金	プール開き	30	月	月	プール開き
31	水	木	プール開き	31	土	土	プール開き	31	火	火	プール開き

410

4

令和6年度

波除学園
本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	12	12	12	12	12	12	126
1歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	31	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	383
4歳	30	30	30	30	30	30	32	32	30	29	29	29	361
5歳	32	32	32	32	31	31	31	31	31	31	31	31	376
合計	146	147	147	147	146	146	151	151	149	148	148	148	1,774

なみびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	17
2歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
3歳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
4歳	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	17
5歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
合計	8	8	8	8	8	7	7	8	8	8	8	8	94

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	12	12	12	12	12	12	126
1歳	21	21	21	21	21	21	21	22	22	22	22	22	257
2歳	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312
3歳	32	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	395
4歳	32	32	32	32	32	31	33	33	31	30	30	30	378
5歳	34	34	34	34	33	33	33	33	33	33	33	33	400
合計	154	155	155	155	154	153	158	159	157	156	156	156	1,868

令和5年度

波除学園
本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	9	12	12	12	12	12	123
1歳	20	20	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	239
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	32	32	33	33	33	33	33	31	30	30	30	30	380
4歳	33	33	33	33	33	32	32	32	32	32	32	32	389
5歳	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	384
合計	150	150	151	151	151	150	149	151	150	150	150	150	1,803

なみびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	19
2歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
3歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
4歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
5歳	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	27
合計	9	9	9	9	9	10	10	10	10	11	11	11	118

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	9	9	9	9	9	9	9	12	12	12	12	12	123
1歳	21	21	21	21	21	22	21	22	22	22	22	22	258
2歳	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312
3歳	34	34	35	35	35	35	35	33	32	32	32	32	404
4歳	35	35	35	35	35	34	34	34	34	34	34	34	413
5歳	34	34	34	34	34	34	34	34	34	35	35	35	411
合計	159	159	160	160	160	160	159	161	160	161	161	161	1,921

田中保育所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59
1歳	12	12	11	12	12	12	12	11	11	11	11	11	138
2歳	16	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	214
3歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
4歳	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	222
5歳	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
合計	91	94	93	94	94	94	93	92	92	92	92	92	1,113

田中保育所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	4	4	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6	60
1歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
2歳	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
3歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
4歳	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
5歳	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
合計	89	89	89	89	89	89	91	91	91	91	91	91	1,080

令和5年度

安治川保育園
本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳													0
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
4歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
5歳	30	30	30	30	30	29	29	29	29	29	29	29	353
合計	114	114	114	114	114	113	113	113	113	113	113	113	1,361

あじびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	10	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	140
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳													0
3歳													0
4歳													0
5歳													0
合計	28	28	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	356

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	10	10	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	140
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
4歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
5歳	30	30	30	30	30	29	29	29	29	29	29	29	353
合計	142	142	144	144	144	143	143	143	143	143	143	143	1,717

西保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	35
1歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
2歳	11	11	11	12	12	11	11	11	11	11	11	11	134
3歳	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	162
4歳	15	15	16	17	17	19	19	19	19	19	19	18	212
5歳	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
合計	70	70	71	73	73	74	73	73	73	73	73	71	867

令和6年度

安治川保育園
本園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳													0
1歳													0
2歳	24	24	23	23	23	23	24	24	24	24	24	24	284
3歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
4歳	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348
5歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
合計	113	113	112	112	112	112	113	113	113	113	113	113	1,352

あじびよ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	7	9	12	12	11	11	11	12	12	12	12	12	133
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳													0
3歳													0
4歳													0
5歳													0
合計	25	27	30	30	29	29	29	30	30	30	30	30	349

合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	7	9	12	12	11	11	11	12	12	12	12	12	133
1歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
2歳	24	24	23	23	23	23	24	24	24	24	24	24	284
3歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
4歳	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348
5歳	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
合計	138	140	142	142	141	141	142	143	143	143	143	143	1,701

西保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	32
1歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
2歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
4歳	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
5歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
合計	65	65	65	65	66	66	66	66	66	66	66	66	788

令和6年度

アフタースクールKIDS

KIDSなみよけ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	7	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	105
2年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
3年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4年生	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	69
5年生	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
6年生	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5
合計	17	18	19	19	19	18	18	18	18	17	17	17	215
定員	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	

KIDSかわぐち

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	5	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5	5	62
2年生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
3年生	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
4年生	3	3	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	38
5年生	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33
6年生	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17
合計	28	28	28	30	30	27	27	27	27	26	26	26	330
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	

藤白台育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	57	57	56	56	58	58	58	58	59	59	59	59	694
2年生	54	55	55	55	56	56	56	56	56	55	54	53	661
3年生	58	57	57	58	59	57	57	56	56	55	54	53	677
4年生	36	36	36	36	37	33	30	29	29	29	29	29	389
合計	205	205	204	205	210	204	201	199	200	198	196	194	2,421
定員	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	

病児保育室(び～よん)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	12	19	12	30	17	24	27	20	22	19	14	5	221

つどいの広場(びよびよアイランド)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子ども	67	96	131	133	149	200	154	160	171	184	191	201	1,837
大人	63	91	125	131	146	201	151	163	175	190	187	188	1,811

山二育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	59	61	61	61	61	63	64	64	64	62	65	65	750
2年生	52	53	54	54	54	54	53	53	53	53	54	55	642
3年生	57	57	56	56	56	56	55	55	55	54	54	54	665
4年生	36	36	37	37	37	36	36	35	35	32	32	31	420
合計	204	207	208	208	208	209	208	207	207	201	205	205	2,477
定員													

令和5年度

アフタースクールKIDS

KIDSなみよけ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	4	4	4	2	2	2	1	1	1	1	1	1	24
2年生	9	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
3年生	8	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	87
4年生	7	7	7	2	2	2	2	2	2	2	2	2	39
5年生	5	5	5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	33
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33	33	32	13	13	13	12	12	12	12	12	12	209
定員	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	

KIDSかわぐち

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	107
2年生	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
3年生	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
4年生	6	6	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4	58
5年生	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	35
6年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10
合計	27	26	27	27	27	25	25	25	25	25	24	23	306
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	

藤白台育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	60	60	60	60	61	61	61	58	58	58	58	58	712
2年生	57	57	57	58	58	57	57	60	60	60	60	60	698
3年生	48	48	48	48	47	46	45	45	45	45	45	45	558
4年生	32	32	32	32	32	32	32	31	31	31	31	31	379
合計	199	199	199	200	200	199	198	193	196	196	196	196	2,371
定員	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	225	

病児保育室(び～よん)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者	26	24	33	23	18	33	17	16	34	22	31	20	297

つどいの広場(びよびよアイランド)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子ども	67	96	131	133	149	200	154	160	171	184	191	201	1,837
大人	63	91	125	131	146	201	151	163	175	190	187	188	1,811

山二育成室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年生	48	48	50	50	50	46	46	48	48	48	48	48	578
2年生	58	58	57	57	57	59	59	59	58	58	58	58	696
3年生	40	40	41	41	41	39	39	37	37	37	37	37	466
4年生	17	17	16	16	16	12	11	11	11	11	11	11	160
合計	165	165	166	166	166	158	157	157	156	156	156	156	1,924
定員													